

創立71周年
令和3年度 5月号



咲かせよう大正の花

つなげよう大正の未来

台東区立大正幼稚園

HP: <https://taito.ed.jp/swas/index.php?id=1380011>



朝の挨拶

園長 北村 恵

入園・進級からそろそろ1か月。玄関で聞こえる泣き声も少なくなってきました。うさぎ組の子供たちは少しずつ幼稚園に慣れ、自分の安心できる場を見つけて遊ぶ姿が見られています。園庭のフローアーカーや砂場も人気で、お日様の下で気持ちよさそうに遊んでいます。

昨年度は、新型コロナウイルス感染防止の観点から、2か所の門を使用して登降園を行っていたので、全員の子供たちと毎朝挨拶を交わすことができませんでした。今年度は、うさぎ組の人数が少ないこともあり、全員正門から登園することにしたので、毎朝みんなと会えてとても嬉しいです。

「おはようございます」と、私が声をかけた時の子供たちの反応には様々なパターンがあります。私の目を見てお辞儀をしながら「おはようございます」という子供、「おはようございます」と言いながら通り過ぎる子供、お辞儀をしても目は違うところを見ている子供。「おはよう」、「おはよ」、無言でじっと見返す、笑顔でにこっとする、手を差し出す(タッチをしたいのですね)。47人の子供たちそれぞれが、それぞれの気持ちで挨拶をしてくれます。

朝の子供たちとの挨拶は、その日の体調や機嫌、気持ちを知る大切な時間です。子供の気持ちは、声や表情に如実に現れます。いつも元気な挨拶を交わしている年長児が声に張りがなかったり、昨日まで泣きながら登園していた年少児が「おはよう」と声をかけるとにこっとしたり、日々変化が見られます。「今日は元気がないみたい、何かあったかな?」「今日は嬉しそうに幼稚園に来られてよかったな」と、挨拶を交わしながら子供たちの様子を受け止めていきます。気になる子供の様子が見られた時には担任に伝え、その後の様子を見守ってもらったり、話を聞いてもらったりすることもあります。

うちの子はちゃんとした挨拶ができないと、悩まれる方がいますが、子供は心が開いていない時には、挨拶の言葉は出てきません。まずは大人から、朝起きてきた子供に明るく元気に「おはよう!」と声をかけて、一日のスタートを気持ちよく切れるようにしてみましょう。日々、繰り返すことで自然と覚え身に付いていきます。

子供は大人の真似をしながら様々なことを学んでいきます「おはようございます」という言葉やお辞儀も保護者の姿から学びます。今月から年長児の親子での「あいさつ週間」が始まります。大人同士も、ぜひ笑顔で素敵な挨拶を交わしていきましょう。